

会社概要

レイク・リソースズ (Lake Resources NL) (ASX:LKE、OTC:LLKKF) は、クリーンなリチウム開発企業で、クリーンな直接回収技術を活用し、主力プロジェクトであるカチ・プロジェクト (Kachi Project) やその他のリチウムかん水プロジェクトをアルゼンチンで操業し、高純度リチウムを持続可能なかたちで生産しています。プロジェクトは、世界の 40% にのぼるリチウムが最低コストで生産されている「リチウム・トライアングル」と呼ばれる地域内の最高の土地で操業されており、プロジェクトの延べ面積は 200 km² と広域にわたっています。

当社はオーストラリア上場企業であり、効率性の重視、倫理に叶った回収、環境への配慮、低コストを追求する高純度リチウムの供給会社となるべく邁進しています。当社のプロジェクトはたやすく拡張でき、電池利用が可能な品質を誇る当社の製品は全世界のティア 1 (Tier 1) 電気自動車 (EV) メーカーや電池メーカーから求められています。

クリーン技術

当社の技術パートナーであるカリフォルニア州を拠点とするライラック・ソリューションズ (Lilac Solutions Inc) 社は、持続可能な高純度リチウムを生産するための効率的かつ画期的なクリーン技術を開発しました。ライラック社の直接回収技術の環境に対する影響ですが、プロセスそのものが低負荷であるだけでなく、ほぼすべてのかん水を取得源へ還元することでも環境への負荷を低く抑えています。当社の製品は常に高品質を維持し、環境と社会に対するメリットがあるため、ティア 1 の EV メーカーと電池メーカーからの需要が高まっています。

ライラック社のコスト競争力の高い技術は、多数の大手持続可能性投資家から出資を受けており、中でもビル・ゲイツ氏が率いる「Breakthrough Energy Fund」や MIT の「The Engine Fund」は特筆に値します。

高純度

不純物含有度が極めて低い高純度の炭酸リチウムサンプル (99.9%) は、当社の主力プロジェクトによるリチウムかん水から生産されています。最新の EV の動力となる高濃度電池の使用が増加していることで、(電池利用が可能な品質の) 純度が一貫して高く、不純物の含有度が低い製品への需要が大幅に高まっており、当社が生産計画中の製品の価格をプレミアム価格へと押し上げています。

最高のロケーションにおける大規模プロジェクトの操業

当社のプロジェクトは、「リチウム・トライアングル」と呼ばれる、低コストのリチウム生産大規模プロジェクトに最適な、世界でも有数の土地で操業されています。カチ・プロジェクトは、ライベント社 (Livent) がリチウム回収を実行する塩湖南部で操業され、その規模は 70,000 ヘクタール (170,000 エーカー) に及んでいます。炭酸リチウム換算量 (LCE) は 4.4 Mt (概測 1.0Mt、予測 3.4Mt) と、大量の資源があることが概測・予測されています。

ティア 1 エンジニアリング会社がカチ・プロジェクトについて事前実施可能性調査(PFS)を実行した結果、大規模かつ長期間に及び低コストで操業可能なことが明らかになりました。また、生産コストは、現行のリチウムかん水メーカーと同程度に低く抑えられており、高い競争力を発揮しています。

持続可能な ESG のメリット

当社はリチウム生産において害の少ない水処理プロセスを利用することで、採掘を行わず、実質的にすべての水(かん水)を、リチウムを採取した以外に化学構造を変更することなく取得源へ還元します。したがって、環境に対する影響は従来ながらのかん水蒸発池プロセスや金属採鉱に比べて非常に低く、地元社会や環境によりよい成果をもたらします。

ティア 1EV メーカーや電池メーカーは、持続可能性がより高く、より倫理に叶ったかたちで調達された材料をサプライチェーンに求めるようになっており、主に、VW、ダイムラー、BMW、テスラ、欧州委員会などがこのことを明言しています。このような姿勢が当社の製品に対する需要を高めています。

多くのアナリストが、電池利用が可能な高品質のリチウムの供給不足を指摘する中、当社のプロジェクトは適切なタイミングで最適なロケーションで操業されており、開発の準備は既に整っています。